

# 一般社団法人岩手県農業会議 令和6年度事業報告

自 令和6年4月 1日  
至 令和7年3月31日

## I 事業概要

令和6年度は、地域計画の策定とその実現に向けた農業委員会の役割発揮や、農地利用最適化活動の見える化の徹底、デジタル化による業務の効率化などの農業委員会業務が円滑に展開できるよう、農業委員会への支援活動を強化した。

また、農業会議が将来とも市町村農業委員会の期待に応えとともに、本県農業振興の一翼を担って行けるよう、新たに職員3名を採用し、事務局体制の強化を図った。

## II 重点取組事項

- 1 地域計画の策定とその実現に向けた農業委員会の活動支援
- 2 遊休農地の発生防止・解消の推進
- 3 デジタル化の推進等による農業委員会の業務効率化の支援
- 4 新規就農者の確保・育成と担い手経営体に対する支援
- 5 業務推進のための事務局体制の強化

## III 事業内容

### 1 農業委員会相互の連絡調整及び農業委員会に対する支援

#### (1) 農地利用最適化推進活動の支援

##### ア 地域計画（目標地図含む）の策定及び実現

##### （ア）関係機関・団体の連携活動の強化

改正農業経営基盤強化促進法に基づき、市町村は、将来の農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標（目標地図）等を盛り込んだ「地域計画」を令和6年度末までに策定することとなった。

岩手県、岩手県農業公社、岩手県農業協同組合中央会、岩手県土地改良団体連合会、本会の5者で岩手県地域計画推進協議会を設置し、岩手県地域計画策定・実現推進会議を開催するなど地域計画策定に向けて市町村等を支援した。

#### 【地域計画策定数（3月末時点）】

計画予定数 410 の全ての地域で策定済み

## (イ) 農業委員会活動への支援

農業委員会は、「地域計画」策定にあたり、目標地図の素案作成と地域計画案の協議の場への参画や、農林水産省経営局長通知に基づく最適化活動の着実な実施と成果を求められるなど、地域の農地を守る活動を多岐にわたって取り組むこととなった。

このことから、本会に専任の最適化活動推進監を配置し、ワーキングチームとともに農業委員会活動を強力に支援した。

### 1 県、農業公社、JA 岩手県中央会、土地連、本会の連携体制の強化

○4月24日 5者により「岩手県地域計画推進協議会」を設置

○「岩手県地域計画策定・実現推進会議」を開催

第1回（5月7日）では、「令和6年度地域計画の策定及び実現に向けた推進方針」を策定し、以降、第2回（9月5日）、第3回（12月23日）、第4回（2月3日）を開催し、地域計画策定の進捗状況等を確認

### 2 最適化活動推進監の配置とワーキングチーム（WT）による支援

○4月1日 農業委員会活動を支援する「最適化活動推進監」を新たに配置

○併せて、WTとして「農地最適化推進チーム」（農地・経営部6名）を設置

#### 【地方推進会議への出席】

盛岡地方（5/16、8/28）、胆江地方（5/27、6/21、7/23、11/21）、花北地方（5/28）、遠野地方（4/26、6/26、8/22、9/19、10/17）、一関地方（5/28、8/26、12/10）、釜石地域（5/29、11/6）、大船渡地方（9/27）

#### 【農業委員会巡回】

全ての農業委員会を巡回（9～10月）

### 3 「農業委員会組織農地利用最適化推進活動方針」策定

○5月22日 市町村農業委員会あて活動方針を発出

### 4 農業委員会の最適化活動にかかる目標設定の支援

○5月1日 全市町村農業委員会の目標設定の確認を完了

## イ 遊休農地の発生防止・解消の推進

5月に農地パトロール要領を発出するなど、農地の利用状況調査等が適切に実施されるよう農業委員会を支援した。

また、関係機関・団体が共通認識のもとに遊休農地の発生防止・解消対策を講ずる必要があることから、県内5市町村をモデルに設定し、県農業再生協議会の関係機関・団体と連携して、遊休農地対策に取り組んだ。

さらに、本県独自で設定し12年目となる「農地の日（7月15日）」に、県下の全農業委員会が一斉に活動を展開し、各地で創意工夫を凝らした多彩な取組を行った。

#### 【モデル市町村】

久慈市、陸前高田市、二戸市、雫石町、野田村

## (2) 効率的な農業委員会業務推進と現地活動にかかる支援態勢整備

### ア 農業委員会サポートシステムの活用支援

農業委員会サポートシステム（※）の活用を促進するため、研修会を開催し、活用を支援した。

また、技術的・専門的な課題を解決するため、巡回の際には、必要に応じてシステムエンジニア（SE）に同行を依頼し、助言を得た。

#### 【主な研修等】

##### 農業委員会サポートシステム「目標地図作成機能」操作研修

5月27日 盛岡市 高校教育会館 会場6人 WEB 20人

##### 農業委員会サポートシステム「活用促進研修会」

8月7日 盛岡市 エスポワールいわて 会場6人 WEB 23人

講師：山形県南陽市農業委員会事務局 農地係長 嶋貫信一郎氏

##### 農業委員会サポートシステムに係る操作説明に関する巡回

6/7葛巻町、6/21一戸町(SE同行)、7/24 山田町(SE同行)、

7/26金ヶ崎町(SE同行)、7/30西和賀町、9/6 葛巻町(SE同行)、9/6二戸市

※ 農業委員会サポートシステム：法定台帳としての農地台帳の機能に加え、eMAFF地図と連動した目標地図素案作成機能など、農業委員会業務を効率的に進めるシステム。

### イ タブレット端末活用による農業委員等の現地活動の効率化支援

農業委員会に配備されたタブレット端末を活用した農業委員・農地利用最適化推進委員（以下「推進委員」と言う）の現地活動の効率化を支援するため、操作研修を実施した。

#### 【タブレット端末操作研修】

月日	市町村	対象
6月20日	雫石町	農業委員・推進委員
7月24日	釜石市・大槌町・山田町	事務局職員
8月27日	陸前高田市	農業委員・推進委員
10月7日	野田村・田野畑村	事務局職員
10月30日	花巻市	農業委員・推進委員

※ タブレット端末の主な機能：①農地利用状況調査の現地確認、②目標地図素案作成のための農業者の営農意向入力、③委員の活動記録入力など

## (3) 女性農業委員等の活動支援

国の定めた、令和7年度までに農業委員に占める女性の割合を3割とする目標を達成するため、改選に向けて委員候補者の発掘及び公募への誘導・推薦、市町村長等への女性委員登用要請活動等を支援し、女性の農業委員・推進委員の登用促進を図った。

また、女性の委員で構成するいわてポラーノの会による地区別懇談会や女性の活躍事

例研修会の開催を支援した。

**【要請活動の実施】**

女性の農業委員・推進委員への登用に関する要請

4月23日（書面）大槌町、5月7日（書面）一関市、9月25日釜石市、  
10月22日久慈市、11月25日山田町、12月9日軽米町

**【女性委員登用状況（3月末）】**

農業委員に占める女性の割合：20.4%

農地利用最適化推進委員に占める女性の割合：7.9%

**(4) 農業委員会業務の推進に係る研修の充実**

農地法等に基づく法令業務の適切な処理及び農地利用最適化推進活動の充実に向け、  
農業委員・推進委員や農業委員会事務局職員を対象にした研修会を開催した。

なお、広域振興局担当者も対象とする研修は県と共催した。

**【主な研修】**

**① 農業委員・農地利用最適化推進委員を対象とした研修**

・市町村農業委員会会長会議・研修

6月14日 盛岡市 岩手教育会館 会場 31名

2月5・6日 盛岡市 サンセール盛岡 会場 33名（事務局長合同）

・新任農業委員・農地利用最適化推進委員研修

6月19日 盛岡市 サンセール盛岡 会場 19名 WEB 35名

10月17日 奥州市 プラザイン水沢 会場 54名 WEB 27名

11月14日 岩手町 プラザあい 会場 23名 WEB 13名

・農業委員・農地利用最適化推進委員ブロック研修会

7月2日 盛岡市 エスポワールいわて 会場 94名

7月5日 奥州市 ホテルプラザイン水沢 会場 88名

7月9日 久慈市 久慈グランドホテル 会場 100名

7月12日 釜石市 ホテルクラウンヒルズ釜石 会場 65名

12月13日 奥州市 ホテルプラザイン水沢 会場 127名

12月18日 二戸市 二戸パークホテル 会場 91名

1月10日 盛岡市 エスポワールいわて 会場 99名

1月17日 宮古市 休暇村陸中宮古 会場 70名

・女性農業委員・農地利用最適化活動推進委員活動研修会

2月6日 盛岡市 サンセール盛岡 会場 72名 WEB 13名

**② 農業委員会事務局職員を対象とした研修**

・新任農業委員会事務局職員研修（含む広域振興局職員）

4月18・19日 盛岡市 高校教育会館 会場 44名 WEB 55名

・市町村農業委員会等農地事務担当職員研修会

6月17日 盛岡市 高校教育会館 会場 21名 WEB 40名

- ・市町村農業委員会事務局長会議・研修
  - 5月15日 盛岡市 エスポワールいわて 会場 30名
  - 10月11日 盛岡市 サンセール盛岡 会場 18名 WEB 14名
  - 2月5・6日 盛岡市 サンセール盛岡 会場 31名 (会長合同)
- ・農地利用最適化活動担当職員研修会(含む広域振興局職員)
  - 2月19日 盛岡市 エスポワールいわて 会場 4名 WEB 37名

## (5) 岩手県農業委員会大会の開催

11月8日、盛岡市都南文化会館において、農業委員・推進委員など約700名の参加のもと開催した。

農業委員会活動の充実強化について確認するとともに、市町村農業委員会から提出された施策提案を取りまとめた「農業施策の充実に関する要請」を決議した。

### 【決議事項】

- 議案第1号 農業施策の充実に関する要請
- 議案第2号 農業委員会活動の充実強化に関する申し合わせ決議

### 【表彰】

#### ○農政・農事功労者表彰

農政功労者 小川節男氏(奥州市)、小野寺勝氏(一関市)、  
白川周一氏(陸前高田市)、阿部恒久氏(奥州市)

#### ○永年勤続表彰

会長1名、農業委員・農地利用最適化推進委員15名、農業委員会事務局職員1名

#### ○農業委員会等活動表彰

農地利用最適化推進活動部門 5農業委員会 農業委員等10名  
 農業者年金部門 7農業委員会 農業委員等1名  
 全国農業新聞部門 農業委員等2名

### 【特別研修】

講演 「日本農業の基本構造・地域計画への期待と課題」

講師 (株)三菱総合研究所 研究理事兼食農分野連携推進本部長 稲垣公雄氏

## 2 農業経営を営み又は営もうとする者に対する支援

### (1) 雇用就農の定着支援

「雇用就農資金」を活用する法人等の事業採択を支援するとともに、過年度採択の実施法人等の支援を継続して実施した。

#### 【雇用就農資金事業実績】

第1回 募集期間：3月1日～4月4日 採択：4経営体4名  
 第2回 募集期間：7月3日～8月7日 採択：13経営体18名  
 第3回 募集期間：10月15日～11月15日 採択：4経営体4名

### 3 法人化の支援その他農業経営の合理化支援

#### (1) 法人化の支援

岩手県、岩手県農業協同組合中央会、岩手県農業公社、本会などで運営する「岩手県農業経営・就農支援センター」と連携して法人化支援活動を行ったほか、法人化を検討する経営者を対象にした法人化研修会を開催した。

##### 個人経営の法人化に係る研修会

12月19日 盛岡市 サンセール盛岡 会場 33名 WEB 69名

#### (2) 経営能力向上支援

認定農業者や農業法人の経営発展のため、経営者組織と連携し、農業経営の発展段階と経営ニーズに応じた研修会を開催した。

##### 【認定農業者、農業法人等を対象としたセミナー等】

###### 農業経営者セミナー

12月6日 盛岡市 プラザおでって 会場 111名

###### 経営戦略セミナー

1月27日 盛岡市 メトロポリタン盛岡 会場 95名

#### (3) 農業者年金への加入推進

農業委員会・JAグループと連携し、若手農業者及び女性農業者を重点対象として加入推進活動を実施した。

また、農業者年金事務の適正な執行を図るため、研修会等を開催した。

##### 新規加入者数 実績35人（目標81人）

うち 20～39歳加入者数 実績12人（目標51人）、女性加入者数 実績10人（目標39人）

##### 【主な研修会等】

###### ① 農業委員会の業務担当者会議及び研修

- ・ 新任農業者年金業務担当者研修会

4月19日 盛岡市 サンセール盛岡 会場 8名 WEB 33名（JA職員を含む）

- ・ 第1回農業者年金業務担当者会議・研修会

5月28日 盛岡市 産業会館 会場 12名 WEB 39名（JA職員を含む）

- ・ 第2回農業者年金業務担当者会議

12月5日 盛岡市 エスポワールいわて 会場 15名 WEB 32名（JA職員を含む）

###### ② 農業者年金加入推進部長等研修（農業者年金基金共催）

7月18日 盛岡市 サンセール盛岡 63名

### 4 認定農業者等農業の担い手の組織化及び組織の運営支援

農業経営者の意欲高揚、トップマネージャーとしての経営管理能力の向上などを図るため、研修会や国との意見交換会など各組織の自主活動を支援した。

**【各経営者組織の主な活動】**

**① 岩手県認定農業者組織連絡協議会**

- 7月19日 全国農業担い手サミットの岩手県招致に関する要望  
盛岡市 岩手県庁 出席会員4名
- 12月6日 市町村認定農業者組織代表者等会議  
盛岡市 プラザおでって 会場27名
- 12月6日 農業経営者セミナー（再掲）  
盛岡市 プラザおでって 会場111名
- 3月18日 定期総会及び市町村認定農業者組織会長等研修会  
盛岡市 エスポワールいわて 出席会員21名

**② 岩手県認定農業者組織連絡協議会稲作部会**

- 8月7日 稲作新技術現地研修会  
矢巾町内ほ場 出席会員12名
- 2月21日 定期総会及び情報交換  
盛岡市 マリオス 出席会員12名

**③ 岩手県農業法人協会**

- 6月6日 令和6年度通常総会及び協力会員からの情報提供  
盛岡市 アートホテル 出席会員21名
- 12月11日～13日 農林水産省との意見交換  
及び県外先進事例視察研修（滋賀県） 出席会員8名
- 1月27日 経営戦略セミナー（再掲）  
盛岡市 メトロポリタン盛岡 会場95名

**④ 岩手県農業法人協会岩手アグリ新世会**

- 6月13日 令和6年度通常総会及び協力会員からの情報提供  
盛岡市 プラザおでって 出席会員10名
- 7月9日～10日 第13回次世代農業サミット 長野県長野市 出席会員4名
- 7月17日～18日 東北・関東ブロック農業法人協会若手組織交流会  
青森県青森市 出席会員4名
- 12月4日 視察研修会  
大船渡市 アクアポニックスパークおおふなと 出席会員13名
- 1月10日～11日 第14回次世代農業サミット 東京都江東区 出席会員3名

**⑤ 岩手県国際農友会（海外農業研修生OB組織）**

- 4月26日～ 会員による海外農業研修生の受入れ
- 9月11日 県立農業大学校生を対象とした海外研修についての講義
- 2月14日 定期総会 北上市 出席会員6名

## 5 農地法その他法令の規定により機構が行う業務の適切な実施

### (1) 常設審議委員会

原則として月1回常設審議委員会を開催し、農地法に基づく農地転用許可について農業委員会から意見を求められた案件について審議した。

協議事項等	開催日・場所
第97回 議事 農地法第5条の規定に基づく意見聴取について 協議 農地転用に係る常設審議委員会意見徴収案件の改正について	4月16日 エスポワールいわて
第98回 議事 1 農地法第4条の規定に基づく意見聴取について 2 農地法第5条の規定に基づく意見聴取について 話題提供 農地転用許可に係る件数・面積の推移について 説明者 岩手県農林水産部農業振興課	5月17日 エスポワールいわて
第99回 議事 1 農地法第4条の規定に基づく意見聴取について 2 農地法第5条の規定に基づく意見聴取について	6月14日 エスポワールいわて
第100回 議事 農地法第5条の規定に基づく意見聴取について	7月16日 エスポワールいわて
第101回 議事 1 農地法第4条の規定に基づく意見聴取について 2 農地法第5条の規定に基づく意見聴取について 3 農業振興地域の整備に関する法律第15条の2第6項の規定に基づく意見聴取について	8月19日 エスポワールいわて
第102回 議事 1 農地法第4条の規定に基づく意見聴取について 2 農地法第5条の規定に基づく意見聴取について	9月13日 エスポワールいわて
第103回 議事 1 農地法第4条の規定に基づく意見聴取について 2 農地法第5条の規定に基づく意見聴取について 3 農地法第18条第3項の規定に基づく意見聴取案件について 協議 令和6年度岩手県農業委員会大会要請決議案について	10月15日 エスポワールいわて
第104回 議事 1 農地法第4条の規定に基づく意見聴取について 2 農地法第5条の規定に基づく意見聴取について	11月15日 エスポワールいわて

協議事項等	開催日・場所
3 農地法第41条第2項の規定により準用する同法第39条第4項の規定に基づく意見聴取案件について	
第105回 議事 1 農地法第4条の規定に基づく意見聴取について 2 農地法第5条の規定に基づく意見聴取について	12月16日 エスポワールいわて
第106回 議事 1 農地法第4条の規定に基づく意見聴取について 2 農地法第5条の規定に基づく意見聴取について	1月15日 エスポワールいわて
第107回 議事 1 農地法第4条の規定に基づく意見聴取について 2 農地法第5条の規定に基づく意見聴取について 協議 令和7年度岩手県農業会議事業計画書（案）について	2月14日 エスポワールいわて
第108回 議事 1 農地法第4条の規定に基づく意見聴取について 2 農地法第5条の規定に基づく意見聴取について 情報提供 令和7年度農林水産関係予算について 説明者 東北農政局岩手県拠点地方参事官室	3月14日 エスポワールいわて

## (2) 農地相談窓口（農地相談センター）による業務支援

農地相談センターに専門職員を配置し、農業委員会等に対する相談・助言活動を充実し、農業委員会の農地転用等法令業務の適正かつ公正な処理などを支援した。

### 【支援実績】

月 項目	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
相談 日数	18	15	15	13	15	11	11	11	8	11	11	10	149
相談 件数	46	52	53	51	42	30	39	42	36	33	30	42	496

## 6 農業一般に関する調査及び情報の提供

### (1) 農地等に関する情報収集、整理及び提供

#### ア 田畑売買価格等

農業政策の立案推進の基礎資料とするため、市町村農業委員会の協力を得て、県内の田畑売買価格などの動向を把握し、全国農業会議所と県へ情報提供を行った。

## イ 農地の賃借料情報

農地法第 52 条に基づき市町村農業委員会が行う賃借料情報（主に令和 6 年 1 月 1 日～12 月 31 日）の提供について、県内の情報を取りまとめ、公表した。

## ウ 農作業料金・農業労賃

農作業料金・農業労賃等の実態や農業・農村における労働状況を把握し、農業委員会による標準賃金・農作業料金等の作成や農業労働力の確保の推進に資するため、「令和 7 年度農業労賃・農作業料金標準額設定参考資料」を提供した。

## (2) 情報提供の推進

### ア ホームページ

研修やセミナー、各種調査結果などの農業委員会業務や、各農業委員会の活動事例などをホームページに掲載し、農業委員会組織活動の「見える化」に取り組んだ。

## イ 農業会議通信

本会機関紙「農業会議通信」を 4 回（No.80 号・4 月、No.81 号・7 月、No.82 号・10 月、No.83 号・1 月）発行し、本会業務の推進状況や農地利用最適化に資する情報等を、農業委員・推進委員や関係機関・団体等に提供した。

## ウ 全国農業新聞

農業委員・推進委員の皆購読や 1 人 1 部の新規購読の確保を重点とする令和 6 年度情報提供推進方針を作成・周知し、普及活動を促進した。

現場に密着した情報を掲載するなど内容の充実を図るため、引き続き農業委員会事務局職員を情報員に委嘱し、全国農業新聞情報員会議を開催して紙面の充実を図った。

### 【普及実績と主な会議等】

- |  |                    |
|--|--------------------|
| ① 普及部数及び普及率（令和 7 年 3 月現在）                |                    |
| 普及部数（目標部数）                               | 2,290 部（3,400 部以上） |
| 普及率（目標普及率）                               | 252%（377%以上）       |
| ② 全国農業新聞情報員会議                            |                    |
| 5 月 10 日 盛岡市 エスポワールいわて                   | 23 名               |
| ③ 市町村農業委員会新聞普及巡回                         |                    |
| 8/20 紫波町、8/21 平泉町、雫石町、8/27 二戸市、9/20 矢巾町、 |                    |
| 9/25 釜石市、大槌町、住田町、9/27 一戸町                |                    |
| 2/20 盛岡市、2/25 滝沢市、花巻市、2/26 田野畑村、岩泉町      |                    |

## エ 全国農業図書

農業委員・推進委員向けの必携図書の普及と、農業委員会、市町村、農業団体、農業者への農地制度等の書籍の活用を促進した。

また、新刊案内、図書目録の配布等により、農業委員会や関係機関・団体への普及拡大に努めた。

① 図書目録の配布	通年
② 新刊案内（メール配信・HPへの掲載）	通年
③ リーフレット見本の配布	通年

## 7 農地等の利用の最適化の推進に関する施策の改善に関する意見等の提出

### (1) 農業・農村施策の充実

地域計画の策定や目標地図の作成等を進めるにあたり、担い手の確保・育成や、生産基盤の整備促進、所得が確保できる生産対策、多様な人材を生かした持続的な地域づくりなど、地域農業の様々な課題の解決に資するため、農業委員会法に基づく農地等の利用最適化推進施策の改善にかかる具体的な意見として、県や県議会に要請するとともに、本県選出国會議員を通じ国に要請した。

### (2) 東日本大震災・津波及び台風等自然災害からの復旧復興

被災した農業者が、意欲を持って営農に取り組めるよう、被災者に寄り添ったきめ細かな復旧復興対策の継続を求めた。

#### 【(1)～(2)の意見の提出】

取組事項	内容、参加者等	月日
本県選出国會議員への要請 (全国農業会議所と連携)	食料・農業・農村基本政策の具体化に向けた政策提案を行った(3班体制・役員7名)。	5月29日
県及び県議会への要請	岩手県農業委員会大会で決議した「農業施策の充実に関する要請」を行った(会長、副会長2名、専務理事)。	11月19日
本県選出国會議員への要請	岩手県農業委員会大会で決議した「農業施策の充実に関する要請」を行った(参加38名)。	11月27日

## 8 会務の円滑な推進

### (1) 持続的かつ安定的な業務推進のための組織体制・経営基盤の構築

農業委員会や農業者の期待に応える業務を持続的かつ安定的に推進できる体制を確立するため、新たに職員3名を採用し、人材育成に取り組んだ。また、引き続き、事務の効率化による経費節減に努めた。

(2) 総会の開催

協議事項等	開催日・場所
定時社員総会 1 報告 令和5年度事業報告について 2 議事（全議案とも原案通り決定） 議案第1号 令和5年度決算の承認について 議案第2号 定款変更について 議案第3号 理事及び監事の選任について 3 出席会員数 会員総数 86 名中、本人出席 27 名、委任状提出による代理人の議決権行使 6 名、書面による議決権行使 52 名	6月28日 岩手県産業会館

(3) 理事会、監事会の開催

ア 理事会

協議事項等	開催日・場所
第1回 議案第1号 常設審議委員の辞任同意について 議案第2号 常設審議委員の選任に係る了承について 議案第3号 職員給与規程の一部改正について	5月10日 書面決議
第2回 議案第1号 令和5年度事業報告及び決算の承認について 議案第2号 役員候補者の承認について 議案第3号 定時社員総会の招集及び定時社員総会に附議すべき事項について	6月14日 岩手教育会館
第3回 議案第1号 会長の選定について 議案第2号 副会長の選定について 議案第3号 専務理事の選定について 議案第4号 経理規程の改正について	6月28日 岩手県産業会館
第4回 議案 常設審議委員の選任に係る了承について	9月5日 書面決議
第5回 議案 常設審議委員の選任に係る了承について	10月30日 書面決議
第6回 議案第1号 令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）の設定について	3月14日 エポワールいわて

議案第2号	令和7年度会費の額及び徴収方法等の決定について	
議案第3号	令和7年度借入金最高限度額及び借入先の決定について	
議案第4号	預金預入先の決定について	
議案第5号	就業規程の一部改正について	
議案第6号	常設審議委員会運営規程の一部改正について	
議案第7号	常設審議委員の選任にかかる了承について	

## イ 監事会

監査内容	開催日・場所
第1回 令和5年度事業報告及び決算の監査	6月12日 岩手県産業会館
第2回 令和6年度上半期の業務及び財産の状況について	12月11日 岩手県産業会館

### (4) 県農業再生協議会事務局業務の推進

県農業再生協議会の耕作放棄地の再生利用及び担い手の育成・確保に係る業務を担う事務局としての役割を担い、構成機関・団体との連携を図るとともに、収入減少影響緩和対策積立金管理業務、岩手県経営所得安定対策推進事業などの実務を行った。

### (5) 岩手県農業会議創立70周年記念事業の実施

2月5日、サンセール盛岡において、会員である市町村農業委員会会長、市町村長、農業関係団体ほか約120名の参加をえて、記念式典、記念講演ならびに祝賀会を開催した。

#### 【記念式典】

本会の運営に功績のあった佐々木和博氏、高前田寿幸氏に本会会長から感謝状を贈呈した。

#### 【記念講演】

講演 「これまでの農業委員会組織の歩みと今後に期待すること」

講師 一般社団法人全国農業会議所 事務局長 植田智己 氏